

3. 雇用

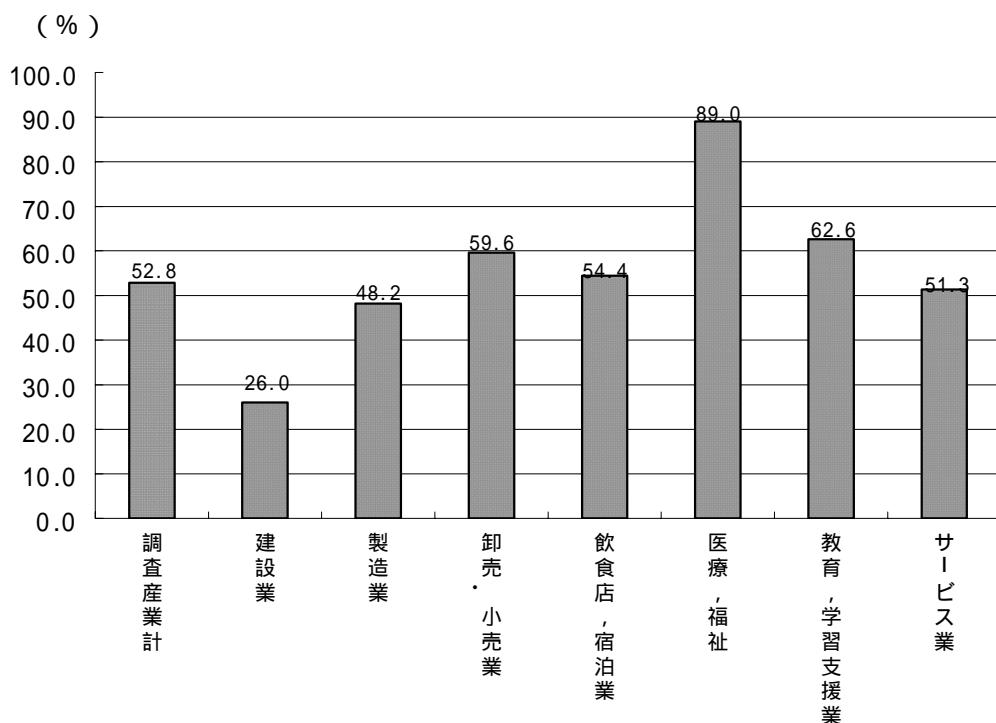
(1) 女性労働者の割合

平成16年7月の推計常用労働者に対する女性労働者の占める割合は、事業所規模1～4人で52.8%と過半数を占めましたが、前年(56.7%)に比べ3.9ポイント減になりました。

これを事業所規模別にみると、事業所規模5人以上では40.3%、事業所規模30人以上では37.0%になっており、事業所規模1～4人では特に女性の占める割合が高くなっています。

女性の占める割合を産業別にみると、事業所規模1～4人では医療・福祉(89.0%)、教育・学習支援業(62.6%)、卸売・小売業(59.6%)、飲食店・宿泊業(54.4%)、サービス業(他に分類されないもの)(51.3%)が半数を超えていました。
(第4図、第6表)

第4図 主な産業別女性労働者の割合



(注)「サービス業」とは、「サービス業(他に分類されないもの)」のことをいいます。

(2) 産業別構成比

事業所規模1～4人における産業別の常用労働者の構成比は、卸売・小売業(33.2%)、サービス業(他に分類されないもの)(17.5%)、建設業(15.8%)、製造業(9.4%)の順になっています。

これを全国の産業別構成比と比べると、建設業(15.8%)は全国平均(11.0%)より4.8ポイント高く、卸売・小売業(33.2%)も全国平均(29.3%)より3.9ポイント高くなっています。

(第6表、第5図)

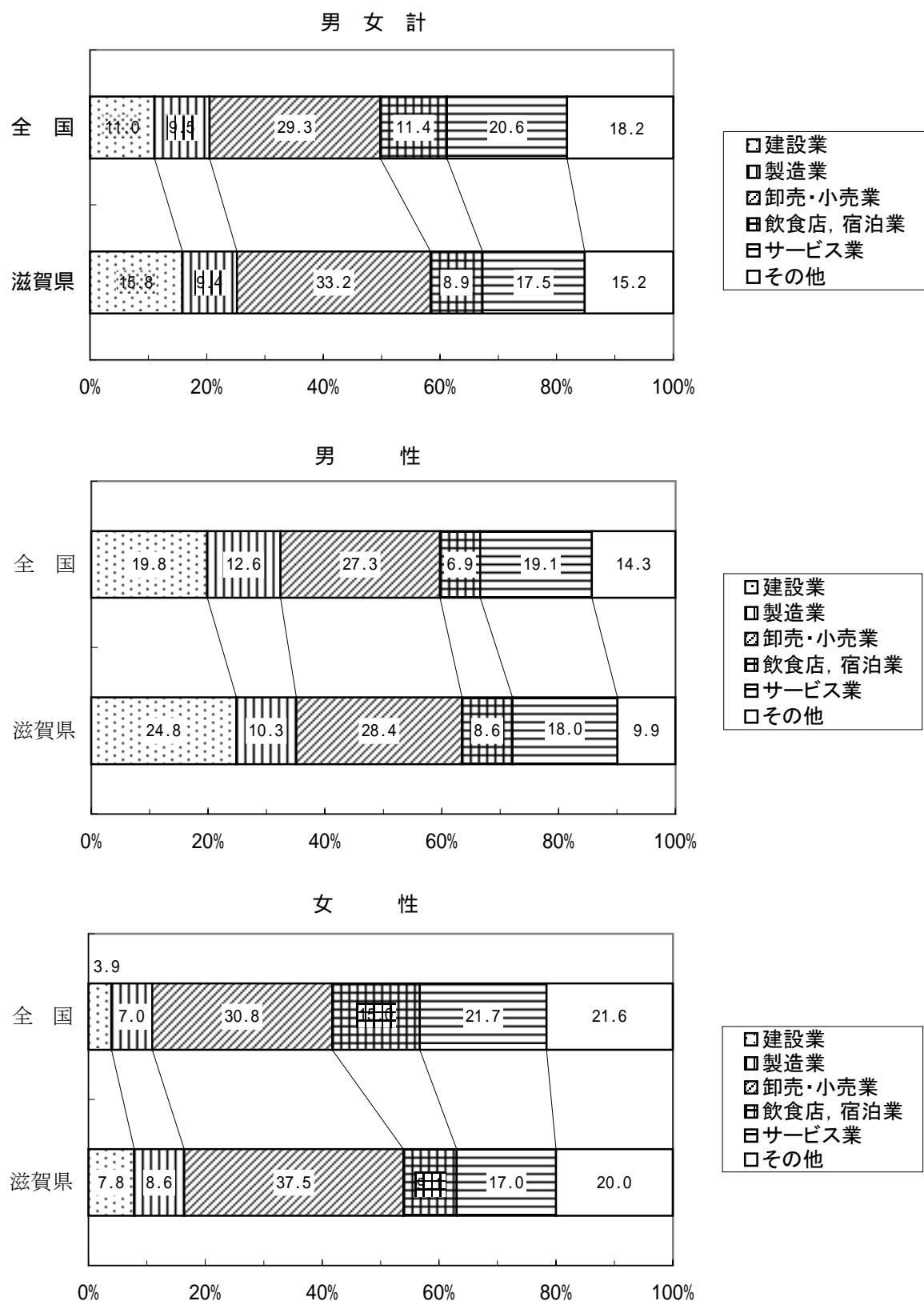
第6表 産業別、事業所規模別、性別推計常用労働者数および女性労働者割合

産業	事業所規模 1~4人						5人以上				
	計(人)	男性 (人)	女性			計(人)	男性 (人)	女性		(人)	女性労働者割合 (%)
			産業別構成比 (%)	(人)	女性労働者割合 (%)			16年	前年差		
調査産業計	31,949	100.0	15,075	16,874	52.8	3.9	424,925	100.0	253,733	171,192	40.3
鉱業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設業	5,051	15.8	3,740	1,311	26.0	4.1	20,300	4.8	15,794	4,506	22.2
製造業	2,995	9.4	1,551	1,444	48.2	15.6
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	2,101	0.5	1,882	219	10.4
情報通信業	x	x	x	x	x	x
運輸業	x	x	x	x	x	x
卸売・小売業	10,608	33.2	4,281	6,327	59.6	1.4
金融・保険業	x	x	x	x	x	x
不動産業	x	x	x	x	x	x
飲食店・宿泊業	2,828	8.9	1,290	1,538	54.4	7.0
医療・福祉	1,857	5.8	205	1,653	89.0	8.4
教育・学習支援業	893	2.8	334	559	62.6	3.0
複合サービス事業	x	x	x	x	x	x
サービス業(他に分類されないもの)	5,576	17.5	2,714	2,862	51.3	2.2

産業	合計					30人以上					
	計(人)	男性 (人)	女性		女性労働者割合 (%)	計(人)	男性 (人)	女性		(人)	女性労働者割合 (%)
			産業別構成比 (%)	(人)				(人)	女性労働者割合 (%)		
調査産業計	456,874	100.0	268,808	188,066	41.2	265,432	100.0	167,192	98,240	37.0	
鉱業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設業	25,351	5.5	19,534	5,817	22.9	5,240	2.0	3,910	1,330	25.4	
製造業
電気・ガス・熱供給・水道業	2,101	0.5	1,882	219	10.4	1,292	0.5	1,225	67	5.2	
情報通信業
運輸業
卸売・小売業
金融・保険業
不動産業
飲食店・宿泊業
医療・福祉
教育・学習支援業
複合サービス事業
サービス業(他に分類されないもの)

(注)「...」は、事業所規模 5人以上および 30人以上の数値については改訂前の日本標準産業分類(旧分類)で集計していますので、事業所規模 1~4人の改訂後(新分類)の数値と比較できない産業は表章していません。

第5図 性別推計常用労働者数の産業別構成比



(注) 「サービス業」とは、「サービス業(他に分類されないもの)」のことをいいます。